

○●○○●○ 夕陽会便り ○●○○●○

2013年2月20日発行（17号） 夕陽会広報部

子ども会「クリスマス会」を開催しました



まずはこの会に多大なるご協賛をいただきました
目黒雅叙園様、パン工房AntenDo様、香港園様にお礼を申し上げます。
また保護者の方々からのご提供も感謝しております。
おかげさまで特賞が「目黒雅叙園ビュッフェペア招待券」(!)という
豪華商品が当たる大抽選会を開催できました。ありがとうございました。
その抽選会はもちろんのこと、お絵かき大会や、おもちゃオークション、
そして美味しいお食事とケーキなど・・・
子どものみならず大人達にとっても楽しいクリスマス会でした。

昨秋からスタートした「子ども会」では、今年も色々な楽しいイベントを考えてます。
まだ登録されていないご家族は是非下記にメールでご連絡ください。
またご意見やアイデアなどもお待ちしております。

E-mail : nano_hana5253@yahoo.co.jp 細山知子

..... 町会スケジュール

- 3月 中旬 : 夕陽会理事募集
- 4月8日(月) : 2012(平成24)年度 最終役員会
- 4月15日(月) : (街づくり協議会総会)
夕陽会理事会
- 4月22日(月) : 夕陽会総会・懇親会 (18時～20時30分 香港園)
- 5月13日(月) : 2013(平成25)年度 第1回役員会

4月は町会役員改選期です。自選・他薦歓迎！
理事募集期間:3月9日(土)～17日(日)【届け出先:西会長】
電話 : 3491-8541 E-mail : h.nishi@marunishi-jpn.com

落書き現場を防犯カメラがキャッチ！

東急目黒線目黒川鉄橋のガード下の壁面への落書きが繰り返されている。常に美しく保てばそのうち無くなるといわれており、警察の協力も得て過去何度かボランティアに塗ってもらったり、東急にお願いしたりしてきたが、イタチごっこである。

一方、夏よりガード下をウォッチする防犯カメラが稼働し始めた。そのカメラが落書きする瞬間と犯人の顔の撮像に成功した。原画はかなり鮮明な映像である。

昨年11月19日未明、二人の若者のうちの一人がスプレー缶のようなものを振り回し、ガード側面に緑色の落書きをした。その後の詳しい経緯は省くが、ようやく東急から被害届(器物損壊?)が提出され、大崎警察が1月9日受理した。

今後の捜査に期待するとともに、この件が一罰百戒となり、落書きが繰り返されないことを切に願うものである。下記は計画中のステッカー案。

警告

落書き禁止
*** 防犯カメラ稼働中**

夕陽会／東急電鉄／大崎警察署



☆12月15日 避難所訓練(学校・地域合同)

第2回目の合同訓練が第四日野小学校で行なわれた。昨年の参加者は15名であったが、今年は残念ながら12名。新たな参加者2名いたのが救い。

終了間際に雨が降り始めたが、がんばって最終回の起震車に乗った夕陽会参加者の話し。【大人だけだったので震度を7に設定してくれた。予想をはるかに超えた振動で、固定された机につかまっているだけしかできないことを体感。改めて地震の怖さを知った!!!】

☆ミラーの更改



スタジオエイトのある路地の出口のミラーが付け替えられたことを、13号で報告した。

【電動自転車スピードを緩めず、坂を下から上がってくると、私道から出てくる自動車から手前右の電柱が死角になって、自転車が見えない!】という理由からです。

しかしその設置位置が悪く半分しか役立たず。再度のアピールにより、町会掲示板の北側に移動するとともに、ミラーも新しくなった。その結果、安全性が向上したと路地の会員に喜ばれている。

東急目黒線騒音対策状況報告

騒音測定5ヶ所(H24年9月24日計測)の結果報告が11月19日にあった。しかし結論のみの報告のため、細部数字付きの再説明を口頭で要求。続いて28日文書で下記3点を申し入れた。

(出席者:野川課長、久保田、田中 西会長、今井、斉藤、佐藤、杉野、鈴木、堀井 於:スタジオエト)

- ①H23年11月7日に行なわれた杉野短大東(工点)の調査結果を、H23年12月7日に口頭説明を受けた。その数値と今回報告数値を検証したいので、改めて文書で提出されたい。
- ②H23年1月20日3箇所の調査結果を、H23年2月28日報告を受けた。このとき、夕陽会側の希望に沿った形式の資料作成を要求し、後日提供を受けた。個別サンプル値からの結論が一目瞭然であり、同じ形式の資料にいただきたい。
- ③丸西ビル南側(A点)における実生活空間5mの高さの騒音程度を、1.2m地点の値から類推していただきたい。

H24年12月21日大崎地域第一センター会議室で、詳細資料とともに再説明を受けた。ただし、③については不可との解答を受けた。

(出席者:野川課長、久保田、田中 西会長、磯部、今井、斉藤、佐藤、杉野)

結論：一部地点を除き全体的に騒音が一定量低下した実感と、測定結果の数字が示す値とが、一致した。

問題点：丸西ビル周辺の騒音低下は1dbで、高さ5m付近ではその効果が実感できない。杉野短大・磯部邸周辺は下がったとはいえ、80dbを超え未だ耐えがたき状況である。
【地下化する前の状態に戻せ】が最低要求であることを改めて主張!

効果のあった対策：

- ①下りロングレール交換(最も大きな効果があった)
- ②防音壁の嵩上げ
- ③レール表面に潤滑剤連続塗布

見解の相違：検討を依頼した吸音材【静科】の効果

今後：東急は、上りロングレール交換に向けて、H25年度予算獲得に努力する。

その後：1月22日杉野短大の3階4030教室で野川課長他3名が、自分の耳で騒音を聴いた。特定の下り電車およびJRの電車と重なったときの騒音は大きく、授業を中断せざるを得ないことを実感。(出席者:野川課長、久保田、田中、土井 西会長、今井、佐藤、杉野)

●磯部邸南側防音壁新設

予算確定後、2ヶ月遅れのH24年12月から一部基礎工事が始まり、再三にわたる督促の結果H25年2月上旬に終わった。深夜しか工事ができないとはいえ、たった4mの防音壁を作るのに4ヶ月以上かかっている。

既存防音壁嵩上げ工事の結果、坂の途中の道路側【GtBt前】に騒音が集中的に漏れてきていた状況が、少し緩和された感じである。



地震発生時の避難の流れ

(平成24年防災訓練でリーダーに配布された資料を簡略化し夕陽会情報を追加)

